

令和元年度 後期学校アンケートの結果(12月実施)

2月14日(金)

内灘町立清湖小学校

保護者アンケートにご協力をありがとうございました。児童アンケート・教職員アンケートと比較できるよう並べてみました。ご覧ください。
 保護者アンケートより、多くの項目でA+Bを選んだ方が80%を超え、本校の学校教育にご理解いただけていることがうかがえ、ありがたく存じます。改善が必要なことにつきましては、方針を示して取り組んでいきます。これからも保護者のみなさまの信頼に応えられるよう、児童の健全育成に家庭・地域とともに取り組んでまいります。ご理解とご協力をお願いいたします。
 なお、裏面には、保護者の皆様からお寄せいただきましたご意見と、それに対する学校の考えを載せました。
 ※保護者アンケートの割合(%)は、E(判断しにくい)については、全体(A~Eすべての合計)の中での割合、A~Dについては、Eを抜いた数字(A~Dの合計)の中での割合です。

項目	集計表 数字は%	保護者					児童				教職員				考察・改善に向けて
		A	B	C	D	E	A	B	C	D	A	B	C	D	
1	子どもは、学校に行くのを楽しみにしている。	50	42	5	2	2	70	22	6	2					「あまり楽しくない」、「楽しくない」と答えた児童が10%から8%に減少したが、学習・生活のさまざまな場面で個々を見取って対応し、学校生活が楽しく送れるよう支援をしていく。
2	子どもは、授業に落ち着いて取り組んでいる。(授業参観等から)	37	49	9	4	2					17	61	22	0	(教)既習や実物、資料等を用いて明確なゴールを設定し、つきたい力を児童と共有して、児童の問題意識を高める。
3	子どもは、生活の中で環境を大切に行動している(節電、節水、ごみの減量、残さず食べる等)。	22	53	21	3	2	58	33	8	1	0	89	11	0	(教)児童の委員会活動の取組に加え、普段の生活の中で教師自身がエコに対する意識を高められるように、積極的に声かけをしていく。
4	子どもは、家で読書に取り組んでいる。	19	29	31	21	4	22	46	19	13	6	41	53	0	(教)前期に引き続き、図書委員会のイベントを楽しみに図書室に行く児童が多かった。読書の習慣化、読書数の個人差の解消を進めるため、必ず図書館に行き本を借りる時間や曜日を設定したり、教師が進んで声をかけたりしていく。
5	子どもは、学習目標時間(10分間×学年以上、1年生は20分)以上の家庭学習(宿題・読書を含む)にきちんと取り組んでいる。	35	45	14	6	2	54	32	10	5	22	61	11	6	(保)学習習慣の定着に向け、家庭と協力しながら児童の学習習慣づくりを行っていく。ステップアップ週間を利用した呼びかけも継続して行う。 (教)個に応じた宿題の配慮を行う。休み時間や放課後等を利用して補充学習を行う。
6	子どもは、将来の夢や希望を持っている。	45	37	16	2	5	65	16	13	6					(教)自分の目標や夢を持つことの素晴らしさを、道徳や総合の学習、日々の生活の中で気づかせていく。また、学習面・生活面において、児童のよさを認める機会を多く作り自己有用感を高めていく。次年度よりキャリアパスポートを活用した指導を行う。
7	子どもは、家庭や地域でしっかり挨拶をしている。	37	52	10	1	1	63	26	9	2	20	60	20	0	(教)毎朝のあいさつ運動等に参加する児童が、6年生だけでなく、他の学年にも広がっている。全校集会でよいあいさつを紹介したり、教師があいさつの手本を見せたりして、一人でもあいさつができる児童を目指していく。
8	子どもは、学校生活や帰宅後の遊び等で、友だちと仲良くしている。	56	40	3	1	3	59	25	13	4	5	75	20	0	(教)学校生活の中で児童個々の良いところを見つけ、褒めることを大切にすることで、児童一人一人に自信や自尊感情をもてるように取り組んできた。キラキラカードやありがとうカード、いいこと見つけなどの取組も継続して行っていく。
9	子どもは、何があってもいじめは絶対にはいけなくとよく分かっている。	61	36	3	0	1					16	68	16	0	(教)どんな理由があっても、いじめはいけなくということを繰り返し指導し、理解させていく。担任・級外に関係なく、学校全体で児童に目を配り、報告・連絡・相談を徹底して指導の共通理解・共通実践を図っていく。
10	子どもは、朝食をしっかり摂っている(複数品目の献立)。	46	39	13	1	0	81	12	6	1	11	83	6	0	(保)早寝・早起き・朝ご飯について啓発し、家庭も巻き込んだ取組を工夫する。保健便りなどを通して、現状や対応などを伝えていく。今年度は冬休みに食育アンケートに取り組んだ。
11	子どもは、起床、就寝、テレビ・ゲーム等の時間を守っている。	24	37	29	10	1									(保教)いきいき生活アンケートの結果から、個別の聞き取り・相談を行って児童の実態把握する。保護者やスクールカウンセラー等と連携しながら、個別に改善案を協議する。
12	子どもは、頑張っているところや良いところがある。	77	21	2	0	0	45	24	19	12	20	55	25	0	(教)意図的に褒める場を増やし、児童一人一人に自信や自尊感情を持てるようにしていく。教師が児童を認めることを継続しながら、児童が相互に認める場を意図的に設け、認め合える集団づくりを目指す。
13	子どもは、家庭での仕事(手伝い)を行っている(児童・教師は、学校での活動)。	34	47	16	2	1					5	85	10	0	(保教)保護者と連携しながら意識や意欲を高めていく。学校でも、委員会活動・係活動など児童の自主的な活動を尊重し、褒めることや、縦割り掃除で互いのよい姿をお手本にすることで、全体に広めていく。
14	子どもは、交通事故や不審者から身を守るにはどうすれば良いかを知っている。	38	54	7	0	4					59	41	0	0	(教)保護者に学年だよりや学校だより、ホームページ等で発信し、学校での指導とともに、毎月の交通街頭指導を継続し、保護者と連携しての交通安全指導にも取り組んでいく。
15	先生は、子どもの困ったことや悩みに対して相談に乗っている。	47	45	7	1	8	77	13	6	3					(児)「あまり聞いてくれなかった」、「聞いてくれなかった」と答えた児童が8%から9%に増加している。実態を把握し、気になる児童や配慮が必要な児童については、学校全体で積極的に声かけを行う。
16	先生は、子どもの頑張りや力の伸びを適切に認めている。	55	43	3	0	3	75	15	7	3	30	65	5	0	(教)様々な機会を捉えて、児童を認めたり褒めたりし、児童が自己肯定感を高められるようにしていく。
17	先生は、子どもの間違っ言動をきちんと指導している。	54	42	3	1	7	84	9	3	5	33	57	10	0	(教)これからも、その場でしっかり指導できるように意識を高めていくとともに、どこが間違っていたのかを児童が理解できるような指導を心がけていく。職員間での共通理解を図り、どの職員でも共通し一貫した指導を心がけていく。
18	学校は、ホームページやお便り等で教育方針や子どもの様子を分かりやすく伝えている。	38	56	6	0	4					33	62	5	0	(教)毎月の「学校だより、学年だより、保健だより、少人数だより、給食だより、We Can(英語だより)、道徳だよりやホームページ、学校掲示等で、学校の様子や児童の様子を具体的に知らせしていく。
19	学校は、家庭からの連絡や相談に対して適切に対応している。	51	45	3	1	4					33	67	0	0	(教)保護者から信頼していただける学校になるよう、迅速でいねいな対応を心がけ、努力を継続していく。スクールカウンセラーや地域サポート職員の協力も得て相談体制の充実を図る。
20	学校は、施設や設備などの環境整備を十分行っている。	40	53	6	1	4					15	85	0	0	(教)今後も安全点検を確実に実施し、町教委の協力も得て環境整備に努める。トイレ等の環境衛生にも留意する。
21	学校は、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。	41	54	4	1	9					16	68	16	0	(教)これまで一貫した姿勢で取り組んできているが、さらに継続して、未然防止・早期対応を心掛け、学校全体で共通行動をしていく。スクールカウンセラーや、いじめ対応アドバイザーの先生との連携も図っていく。
22	学校は、PTAや地域とよく連携している。	44	53	3	0	5									(保)保護者と教職員が協力しながらPTA活動が行えている。授業参観やPTA行事の後のアンケートも今後の活動に生かしていく。
23	家庭では、学校から配られる文書(学校便り、学年便り等)をきちんと見ている。	42	46	10	2	0									(保)学校から情報を発信し、家庭と協力した取組になるよう努力していく。ホームページやメール配信等も有効に活用していく。
24	家庭では、子どもの家庭学習の習慣づくりに心掛けている。	30	55	13	2	3									(保)ステップアップ週間の取組をさらに充実させる。また、家庭と協力しながら児童の学習習慣づくりを行っていく。
25	家庭では、生活習慣(早寝・早起き・朝ご飯、テレビ・ゲーム時間等)づくりに心掛けている。	30	56	13	1	1									(保)保健便りを中心に、学校から情報を詳しく発信し、家庭と協力した取組になるよう努力していく。
26	家庭では、学校や友だちのことを家族で話している。	50	41	8	1	0									(保)授業参観や懇談会、PTA講演会等の場を生かし、学校からも情報を発信して、学校での児童の様子が保護者に伝わるように努力していく。
27	わが家は、学校行事やPTA活動に参加している。	33	50	14	3	2					14	71	14	0	(保)全員が参加していただけることを目標に、さらなる啓発を図っていく。

<今後に向けて>

- ①児童の自主性を大切にする場を設定する。
- ②褒める場を意図的に設定し、一人一人を多様な観点で認め・励ます。

キーワード「児童に任せて、認めて褒める」→自己有用感を高める

令和元年12月 保護者アンケート ご意見・ご質問とその回答

ご意見

【学習面（朝学習も含む）について】
 ○ステップアップ週間のような強化ウィークがあると、メリハリができてよいと思っています。続けてほしいです。（同意見3）
 ○体育、算数、理科など授業が楽しいようで、意欲的に取り組んでくれていて安心しています。
 ○漢字の学力低下を心配していましたら、先生がドリルやノートの漢字を一つ一つ細かく見てくださって、直しをさせることで、子どもが止めずに気をつけること、丁寧に文字を書くことを意識するようにしてきました。ありがとうございます。
 ○社会見学は、学ぶことが多く、楽しかったようなのでよいと思います。
 ○授業後の居残りについて、居残りはしてもいいのですが、帰宅が遅いことになることがあります。この時代、居残りで帰宅が遅いのか、それとも何かあったのかと思うことがあります。前日に分かっていたら、連絡帳に明日は遅くなるかもしれないと言っただけでもわかりやすいかと思います。
 ○夏休みの宿題について、読書感想文、工作、自由研究など量が多く感じます。どうしても親も手伝うことがあるので時間がとれず、工作、研究、習字などはまとめてその中から一つといったように選択があればやりやすいです。
 ○漢字と計算の宿題量が少ないと思います。あかねドリルだけで定着できる児童は一部ではないでしょうか。もう少し繰り返して書く、解く、宿題があればと思います。また音読がある時期と、ない時期があるのはなぜですか。
 ○低学年からの英語は継続してほしいです。（回数を多く）
 ○音読・計算カードですが、我が家では、音読は音読、計算カードはそちらの用紙にサインしています。お友達で計算カードも音読の方に書いて両方のサインをもらい、シールをたくさん貼ってもらっている子がいて、「まわりの子達もシールほしさに両方サインをもらいました。自分もしたい。」と言います。別にカードがあるなら分けた方がよいと思いますが、一緒にいいならそちらでもよいので統一してあげてほしいです。

回答

●ステップアップ週間については、子どもの基礎学力や学習習慣の定着のため、今後も継続します。家庭での学習時間は、学年×10分を呼びかけています。漢字や計算の宿題が少なく早く終わってしまうようなら、自学ノートを使って漢字や計算の復習をしたり、自分が興味を持ったことを学習したりできます。宿題の量の調整が必要な時は、担任にご相談ください。
 ●音読の宿題は、学年により、学習している国語の単元により、異なることがあります。物語文や説明文を学習している時に出されることが多いです。カードへのシールは、学習への意欲づけが目的であり、数を競うことが目的ではありません。子どももそのことをお話していますが、もう一度確認したいと思います。
 ●子どもの下校時刻について、ご心配をおかけして申し訳ありません。下校時刻は4時なので、遅くても4時には下校するようにしています。補充学習等で下校が遅くなる場合には、ご連絡を差し上げます。

ご意見

【生活面について】
 ○ほほえみグループでの活動は、1年生～6年生が交流できるので継続したらいいと思います。（同意見3）
 ○キラキラカードや、ありがとうカードを書くことがとてもよいと思います。人に感謝する気持ちや、よいところを見つけようとする心が育つので、これからも継続したらいいと思います。
 ○何かをがんばっているときに、誰かがそれを見てくれて、本人にそれを伝えてくれるところがとても素敵だと思います。「掃除上手やね！すごくきれいになったよ。ありがとう！」と掃除場所の先生に言われたり、「隣のクラスのワゴンの準備をしていたら、校長先生が見てくれて、ほめられた。」など、うれしそうに話しています。授業は面白くて、めっちゃ楽しいと言っています。クラスのおたよりで、子どもの作った俳句や感想文などが名前入りで紹介されていて、我が子やお友達のことを想像しながら読むのが楽しいです。清湖フェスティバルがとても面白かったようで、ほほえみグループでものびのび活動できていいなと思います。秋の公開ウィークと2月の参観日が月末にあり、どちらか、月末を外してもらえると父も見に行きやすくなるので、検討してもらえたらうれしいです。
 ○先生と子どもも1対1の個人面談などがあると、子どもの悩んでいる事など伝える事ができるのでいいなと思います。
 ○行事等のお知らせをもっと早く出してもらえると助かります。遠足のお知らせを前日に持って帰ってきました。持ち物で買に行かなければならなかったら、夜に行かなければならず、もう少し早ければいいなと思います。毎年同じ行事かもしれませんが、1年生は特に親も初めてなので。
 ○鉛筆や消しゴムなど、よくなって帰ってくるので、片付けの指導をしてほしいです。
 ○清湖フェスティバルのお弁当の時間、グループに分かれてお弁当を食べた際、床に何も敷かず、座って食べたと言いました。動物は持たせたのですが、そのグループは使わなかったようです。少々不衛生ではないかと残念でした。

回答

●あいさつ運動やほほえみグループ活動、キラキラカード等、子どもの心を育み、自己肯定感を高めていく活動は、これからもぜひ継続して行っていきたいと考えます。
 ●清湖小学校では、月に1度「友だちアンケート」を行い、子どもが気にかかること、心配なことがあるかを聞いています。また、保健室前には「心のポスト」があり、相談したいことを書いて投函できるようになっています。今後子どもが気になっていることや心配なことが相談できやすいような方法を、工夫していきたいと考えます。
 ●行事等のお知らせはできるだけ早く出すようにし、前日にお知らせをすることはないようにします。行事等について、ご不明なことや心配なことがあれば、お便りが出る前でも結構ですので、学校までお問い合わせください。

ご意見

【その他】
 ○現在の教育活動で満足しております。いつも丁寧に指導していただき、ありがとうございます。（同意見2）
 ○色々なイベントがあり、楽しく学校に行っています。ありがとうございます。
 ○マラソン大会で、はやく走れずふてくされてゴールしてたと祖母に聞いたので、どんな顔して帰ってくるか心配していたら「〇〇秒はやく走ってんよ！タイムよくなってんよ〜！」とうれしそうに帰ってきました。苦手な分野でも本人なりの頑張りを先生に認めてもらい、そのように言葉をかけてもらったことで苦手だけで終わらなかったことがとても親として嬉しかったです。いろいろなことにチャレンジし、やりとげようとする力につながっているんだろうなと思いました。ありがとうございます。
 ○駅伝の練習に参加させてもらって本当に良かったです。本人はとても大変だったようですが、意欲的に取り組み、マラソン大会の練習にもなりました。
 ○今年、駅伝の練習に参加したことで、苦手意識が高かった中距離走に対して自信がもてたようです。何か高い目標に向かって挑戦する、よい機会になると思います。
 ○いつも小さな問い合わせにも丁寧にに応じていただき、ありがとうございます。そういう姿勢が、きっと子どもにも細やかに気遣ってくださっているのだらうと想像でき、安心できます。
 ○毎日、登校時の見回り、ありがとうございます。
 ○親子レク後から、食べ物を残さないように気を付けたり、学校で教わったことをしっかりと意識していると感じました。
 ○今の社会は、先生にとって、とてもやりにくいように感じます。何にでも体罰だ、暴力だと言われ逮捕されてしまったり、先生だけがたたかれて…。大変だと思いますが、負けずに頑張ってください。
 ○プログラミング教育の授業内容が全く想像つかないの、見る機会があるとよいなと思いました。
 ○ドリームフェスタ等、子どもは楽しんでいるとは思いますが、PTA役員の負担が大きすぎると思います。
 ○PTA役員の数、PTA行事を少し減らしてもよいのではないかと思います。（同意見2）
 ○トイレをきれいにしたいです。学校のトイレが汚いから、学校でしたくないと言っていたので。（同意見3）
 ○家庭科室のマットの汚れが目立ち、不衛生だと思いました。
 ○時々ですが、下校中歩きながらお菓子を食べている上級生がいます。気になったので、
 ○中庭の緑色の地面のところを雨が濡らすと、滑りやすくなるようです。ドリームフェスタで転んでしまう子をよく見かけたので、もう少し気をつけるように配慮してもらえるとよいと思います。
 ○先日、河北郡市の作品展示のお知らせをいただいて、最終日に来校したのですが、すでに作品は次の学校へ持って行ってしまい、ありませんと言うことでした。日中仕事をしているので、夕方来校したのはいいかもしれませんが、プリントに何時まで展示されているのか表記していただけるとありがたいです。ちょっと残念でした。
 ○日中、児童玄関が誰でも入れるようになっているのですが、不審者対策はどのようにされているのでしょうか。
 ○人数の多いクラスだったので、給食が足りなくなることが、けっこうあると聞きました。余っている他クラスから補充したりの対応ができるとよいです。
 ○9月の運動会は、夏休み明けの30度超えの気温で練習・当日を迎えるので、熱中症に対して子どもも先生方も、応援する親もかなりの注意が必要だと思います。金沢や白山市では、5月だったので、午前中のみで終了するところが多いと聞きます。朝8時から始まり、6年生は15時まで片付けをしていたと思うので、少し心配になりました。9月の開催であれば、もう少し時短になるように配慮する必要があると思いました。（高齢の祖父母の方も多数見かけましたが、熱中症で命に関わることもあります。）（同意見4）
 ○遊具が少なすぎます。
 ○近くの遊歩道には、珍しい野鳥（渡り鳥）が来るので、バードウォッチングをしてみたいかたがでしょうか。

回答

●マラソン大会や駅伝への応援をありがとうございました。皆様の応援を受け、いしかわっ子駅伝で素晴らしい成績を収めることができました。
 ●トイレについては、教師もいっしょに掃除をしたり、薬剤を使って消臭をしたりしたため、においも少なくなりました。トイレについて気になることや、心配なことがありましたら、担任や養護教諭にご相談ください。
 ●遅れて登校する子どももいるためや、運動場には児童玄関から出るため、児童玄関は中央の扉の鍵を1つだけ開けています。不審者が侵入しやすくないよう、児童玄関の扉や図工室から体育館への扉は、開いたままにならないようにしています。
 ●運動会開催日については、内灘町の小学校が同日に行われるため、内灘町とも相談しながら対応していきたいと思っています。子どもの健康に配慮するため、時間短縮等の熱中症予防策を継続して行っていきます。

その他
 ●個別の担任に対していただいたもの、職員全体に対していただいたものなど、たくさんのご意見・ご感想がありました。担任に対してのものはそれぞれの担任に、職員全体の姿勢については職員会議などで確認・検討をし、改善を図りながら今後の参考とさせていただきます。これからも本校の教育活動にご理解とご協力をお願いいたします。